令和3年度 福祉避難所事前指定施設職員向け研修

福祉避難所を知っていますか? ~役割・入所の流れ~

担当:保健福祉局保健福祉総務課



福祉避難所の概要



福祉避難所とは?

一般の避難所では避難生活が困難な要配慮者が生活する施設

京都市では、 車いすでの移動、トイレなどの配慮など 一定の設備が整った市内の社会福祉施設等 (297箇所)を事前指定(今和3年9月15日時点)

福祉避難所への避難の流れ

福祉避難所への避難の流れ

(自宅等から福祉避難所に直接避難していただくことはできません)

まずは命を守るために、 学校などの一般の避難所へ 避難してください。

一般の避難所 (福祉スペース)

高齢者や障害のある方など

福祉避難所への 移送対象者を決定 -般の避難所において保健師等の 健康調査等による所見に基づき 移送対象者を決定します。

移送

福祉避難所 (二次避難所)



高齢者福祉施設

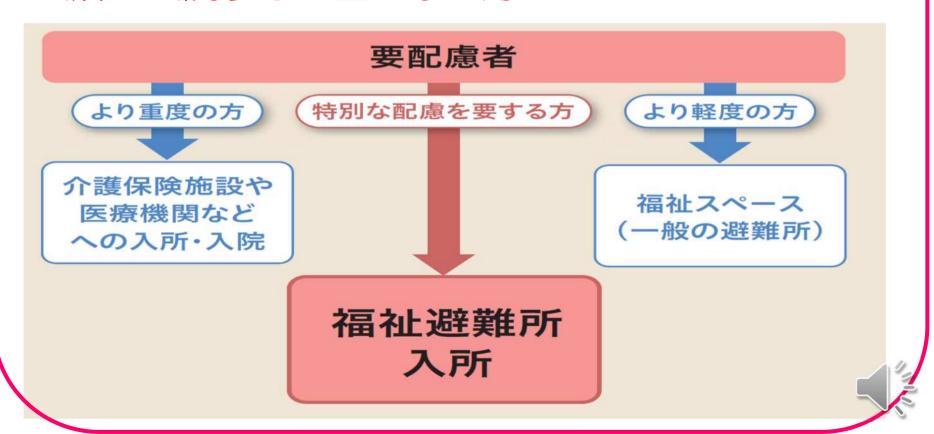
〇福祉避難所は、発災後、 の安全点検や受入態勢の準備等 を行ったうえで、受入体制が 整った施設から順次、対象者の 受入を開始することを想定して います。

○福祉避難所移送対象者の選定 は、保健師等による健康調査等 に基づき区災害対策本部が行い ます。

自宅等から福祉避難所に直接避難 することはできない仕組みとなっ ています。

福祉避難所入所の対象者は?

高齢者や障害のある方等,日常生活において特別な配慮を要する方で,介護保険施設や医療機関等に入所・入院するに至らない方



福祉避難所移送対象者

(1) 一次選定対象者

要介護3以上,障害支援区分4以上の方

(2) 二次選定対象者

一次選定の要件には該当しないものの,被災 したことにより体調を崩すなど,一般避難所 での避難生活の継続が困難な方(保健師等の 健康調査等により対象者を把握)

福祉避難所の設置期間は?

災害救助法及び「福祉避難所の指定に係る協定書」では 原則として、発災日から7日以内としていますが、災害 の状況により延長する場合があります。

京都市が作成しているガイドラインでは, 災害発生の日から概ね3週目以降(安定期)に 福祉避難所の撤収に入ることを想定しています

0

災害発生直後

~3日以内

3日~2週間程度

3週目以降

初動期

展開期

安定期•撤収期

福祉避難所の設置期間

(参考)福祉避難所のイメージ





○ 福祉避難所は、施設の利用可能なスペース(会議室、食堂等)に、 マットレス等で簡易のベッドを設置する等、可能な範囲で対応すること とを基本としています。

(一人当たりの想定面積:要配慮者 4㎡ 介助者 2㎡)



福祉避難所開設等の手順(施設の動き)



災害発生,安全確保,応急処置

災害発生

安全確保

災害が発生した場合, まず, 入所者・通所者, 職員の安全を確保します。

応急処置

ガス元栓の閉栓、ボイラーの消火、負傷者の応急処置を実施します。

安全点検、区災害対策本部への状況報告

状況把握,安全点検

施設(建物・設備),入所者・通所者,職員の状況を把握します。

⇒様式2「安全点検チェックリスト」

区災害対策本部への状況報告

安全点検結果や職員体制の確保状況等を勘案し、 避難者の受入可否、移送協力の可否等を区災害 対策本部へ報告します。

⇒様式3「【福祉避難所】状況報告書」 (様式2「安全点検チェックリスト」) 様式2

福祉避難所名(施設名)

TEL:

FAX: 担当者名:

安全点検チェックリスト

. F:	ェック1 建物周辺 全体	ない	ある
1	周辺の建物、擁壁、塀、地盤及び道路等に危険はありませんか?(周辺の建物が倒れてきそう。地盤が沈下しそう。など)		
2	建物の形が大きく変わっていませんか?(建物の一部が崩れている。階がつぶれている。など)		
	建物が傾いたり、建物が沈んでいませんか?		
F :	エツク2 基礎 構造体		
1	【鉄骨造】鉄骨の骨組みが壊れていたり、大きな変形はありませんか?(柱の一番下、柱と梁の接合部など)		
2	【鉄筋コンクリート】柱, 梁が壊れていたり, 大きなひび割れ(概ね幅2mm以上)がありませんか?		
_	【木造】壁に大きなひび割れや、亀裂などはありませんか?		
4	【共通】建物の基礎の一部が崩れていたり、基礎に大きなひび割れがありませんか?		
5	【共通】基礎と基礎の上の建物にずれがありませんか?		
チ :	ェック3 避難ルート		
1	避難所利用者の避難ルートを複数確保するうえで、危険と判断される部分がありませんか?(避難ルートの出入口が開閉できない。避難ルートの床にガラスの破片が散乱している。など)	·	
チ :	ェック4 落下·転倒		
	以下の部位が、地震により落下・転倒していませんか? または、大きな余震等により落下・転倒する危険がありませんか?		
	ア) 屋根の材料(瓦など) イ) 窓枠, 窓ガラス		
;	ウ)壁(外壁の一部や室内の壁, ブロック塀など)		
1	エ)看板や機械類(屋外機など) オ)天井. 照明器具		
	力)室外階段		
÷	キ)室外,屋上等に設置してある倉庫など		
	ク)その他 (棚など):()		
	(
1.	ェック5 その他		
) —	その他、危険と判断される状況はありますか?()		
1	()		

※ 全ての項目が、「ない」であることを確認してください。

※「福祉避難所として使用するうえでの安全性のチェック」には、福祉避難所として使用するスペースはもとより、福祉避難所 開設時において、食堂やトイレ等の共用スペースを使用する必要がある場合は、これを含みます。

(様式2)

安全点検チェックリスト

本様式を活用し、建物や 周辺状況に係る安全性 や、福祉避難所として使 用するうえでの安全性 のチェックを実施し、福 社避難所として開設で構 さる」とともに、区災害対 気」とともに、区災害対 策本部に報告してください。



				F 43		ᄬ	442.3	兄報告	: 士			
				Lfi	晶祉避		1人)	兀牧古	吉			
福祉避難	惟所名(施語	9名)			担当者名					TEL		
										FAX		
報告日時	寺											確認者
	年	月	日	()	午前・午往	後		時	分			
										_		
<避難	惟者の受	そ入可る	5(いず	れかに	○印を	付けて	ください	·)>				
	ア可											
	イ不可	可(理由	B:)	
ノ行か	1 '00 ## 50	C 88 175 A	P 177: 12 (マ出の	.+⊬=n.≖		+15471					
<倫仙	止避難列		リ (大) 次(生(受入状)他設へ	川田有し	よほく)。	<u> </u>	会後	(受入可能	: 人类()	
高齢者	L	障害者		介助者	A	at-	高齢者		障害者		介助者	合計
Intel II	身体	知的	精神	71 497 III	-	**	IN BP II	身体	知的	精神	71 493 11	ши:
/垣ヵ	止避難剤	** **	は多老々	D 较兴+	カナル.	司丕/□	しずわち	VI-OE	「たけり	+アノギ	オハハ ~	
✓Ⅲ和		11912	· 对 多 中	リヤダム	加ノ」リン	n) 12 (c	19 167	١١٥٥٢	الالكانا	1 (1)	201)/	
	ア可											
	イ不可	可										
	※ 福祉	辟難所移:	送対象者(の移送は、	原則とし	て家族・地	域支援者	等による	移送となり	Jますが. F	ŧ	
	族·地均	支援者	による移送	送が困難な	場合は、	福祉避難	所に対して	て移送協力	カをお願し	いする場合	が	
	あります	。移送協	力をお願し	いする場合	は, 改め	て区災害	対策本部が	いらご連絡	をさせて	いただきま	す。	
- 1= ±.	100 ## =	- · D =I	P. T. S. S.		****	+ · · ·	,n=c, ,			be TT		
<福祉	止避難別		大况>※	《福祉递			退所した	と場合に		お願い	ノます 。	
No.		氏名		退所日	退所	理由	No.		氏名		退所日	退所理
		P 4 III					_					
※ 「退剤	についてに 所理由」つじ)帰宅 (よ,「福祉	マの内容か	ら選択い		記表に記	記載してい	さい。			上記表に	内容を記入)
※「退剤	所理由」つい	は,「福祉; いては, 次 イ) 施設へ	スの内容か入所 (ら選択い	ただき、上	記表に記	記載してい	さい。			上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア) <その	所理由」つじ)帰宅 ()他特証	t,「福祉; いては, 次イ) 施設へ	マの内容か 、入所 (* >	ら選択いた ウ) 医療機	ただき、上	:記表に記 (エ)f	記載していたしてくだめの福祉を	さい。 産難所へ利	多送(オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア) <その ※ 発災	所理由」つ()帰宅 ()他特記 直後の1回	は、「福祉; いては、次イ) 施設へ イ) 施設へ ご事項 ン	Rの内容か 、入所 (*) >	ら選択い ウ)医療機 で 安全点検	ただき、上 機関に入院	記表に記 (エ) f スト(様式	記載していける。	さい。 主難所へ利 て提出し	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア) <その ※ 発災	所理由」つじ)帰宅 ()他特証	は、「福祉; いては、次イ) 施設へ イ) 施設へ ご事項 ン	Rの内容か 、入所 (*) >	ら選択い ウ)医療機 で 安全点検	ただき、上 機関に入院	記表に記 (エ) f スト(様式	記載していける。	さい。 主難所へ利 て提出し	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退所 (ア) <その ※ 発災 ※ 福祉	所理由」つい 分帰宅 (う他特証 直後の1回 避難所開語	は、「福祉; いては、次 イ)施設へ ご事項 ン 目の報告 別となる。原	Rの内容か 入所 (*) ト 古時には、「 原則として1	ら選択い ウ)医療機 安全点検 日1回,区	ただき、上 機関に入院 きチェックリ こ災害対策	記表に記 (エ)作	記載していける。	さい。 主難所へ利 て提出し	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア) ※ 発災 ※ 福祉 施設及び	所理由」つい 開宅 (の他特証 直後の1回 避難所開語 が施設周辺	は、「福祉は、なくのでは、なくのでは、なくのでは、なくのでは、なくのでは、ないでは、ないでは、ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	Rの内容か 入所 (*)	ら選択い ウ)医療機 安全点検 日1回,区 記入等を	ただき、上 機関に入院 まチェックリ 変災害対策	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口でくだされる。 記載していた はんしてくだい はんしてくだい はんしん 福祉 漫	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア)〈その※ 発災※ 福祉施設及び1 施記	所理由」つい 開宅 (の10 直後の10 避難所開記 が能設周辺 シ 砂 が に設え の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10	は、「福祉は、なくのでは、なくのでは、なくのでは、なくのでは、なくのでは、ないでは、ないでは、ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	マの内容か へ入所 (*) ト 時には、「 原則として1 について、 上 避難所	ら選択い ウ) 安全点検 を全点を 日1回 ・等性 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ただき、上 機関に入院 まチェックリ 変災害対策	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口でくだされる。 記載していた はんしてくだい はんしてくだい はんしん 福祉 漫	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア)〈その※ 発災※ 福祉施設及び1 施記	所理由」つい 開宅 (の他特証 直後の1回 避難所開語 が施設周辺	は、「福祉; いては、かイ)施設へ イ)施設へ 記事項ン 間目の報告。原 の状況等 者(福祉	Rの内容か 入所 (*)	ら選択い ウ) 安日 記 ・ 安日 こ	ただき、上 機関に入院 まチェックリ 変災害対策	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口でくだされる。 記載していた はんしてくだい はんしてくだい はんしん 福祉 漫	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア)〈その※ 発災※ 福祉施設及び1 施記	所理由」つい 開宅 (の10 直後の10 避難所開記 が能設周辺 シ 砂 が に設え の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10	は、「福祉; いては、かイ)施設へ イ)施設へ 記事項ン 間目の報告。原 の状況等 者(福祉	マの内容か、 入所 (*) お時には、「「 原則として1 について、 上 <u>避難</u> 施設 施設	ら選択い ウ) 安日 記 ・ 安日 こ	ただき、上にだき、上にだき、上にだき、上にだき、上に表現に入院 まず まい という まま ままま という という はい こう おまま という	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口でくだされる。 記載していた はんしてくだい はんしてくだい はんしん 福祉 漫	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門 (ア)〈その※ 発災※ 福祉施設及び1 施記	所理由」つい 開宅 (の10 直後の10 避難所開記 が能設周辺 シ 砂 が に設え の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10	は、「福祉; いては、かイ)施設へ イ)施設へ 記事項ン 間目の報告。原 の状況等 者(福祉	マの内容か、 入所 (*) お時には、「「 原則として1 について、 上 <u>避難</u> 施設 施設	ら選択い ウ) 安日 記 ・ 安日 こ	ただき、上にだき、上にだき、上にだき、上にだき、上に表現に入院 まず まい という まま ままま という という はい こう おまま という	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門(ア)< その※ 発災※ 福祉施設及び1 施調	所理由」つい 開宅 (の10 直後の10 避難所開記 が能設周辺 シ 砂 が に設え の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10 の10	は、「福祉さいては、水イ)施設へイ)施設へフ事項ン 目目の報告、関の状況等者(福和	マの内容か、 入所 (*) お時には、「「 原則として1 について、 上 <u>避難</u> 施設 施設	ら選択い ウ) 安日 記 ・ 安日 こ	ただき、上にだき、上にだき、上にだき、上にだき、上に表現に入院 まず まい という まま ままま という という はい こう おまま という	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門(ア)<その※ 発災祉施設及び1 施職2 地北土砂	所理由」つい の他特記 直後の1回 直後の1回 が施設利用 が施設利用 対験 域の状況	は、「福祉されては、次へ」 (本語) は、「福祉されては、次へ」 (本語) ない (本語) は、「本語」	マの内容かへ、 ト 下時には、「「 原則として1 について、 上 上 正 施設末 所 ・	ら選医療機 安全 日記入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ただき、上 機関に入院 ダチェックリ ダ災害対策 お願いしる 皆を除く 所	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ てください。 	ナ)その他(上記表に	内容を記入)
※「退ア)ぐその※ 籍級及び1 施職2 地北砂5	所理由」つ(の) の他特記 直後の1回 直後の1回 が一般 では、一般	は、「福祉ないでは、次へ」 記事項 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1目の報告 1日の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	マの内容かく (いる) (いる) (いる) (いる) (いる) (いる) (いる) (いる)	ら選択い ウ)医療機 安全点点 安全1回 記 <u>辞業者</u> 利用者 入 道路系	ただき、上 機関に入防 低等エックリ 気災害対策 お願いしる 皆を除く 所	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ てください。 	r)その他(上記表に	内容を記入)
※「退ア)<その※ 発福 及び1 施 職2 地域をある	所理由」つ(の他特記 直後の1回 直後の1回 が能数利用 が制制 がのれた があり。	ま、「福祉なへン」 「福祉なへン」 「日の報告」 「一次では、ないないない。」 「日の報告」 「一次では、「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」」	Rの内容か(い) A Si時には、「「時には、「「時には、「「時には、「「時には、「「」」 Si時には、「「」 「「」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	らず 変全点に 安全に に を を を を を を を を を を を を を	ただき、上 機関に入院 まチェックリ ま 災害対策 こ し る を な く 所 (※1) デ・可 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	記表に記 (エ)f スト(様式 天本部に報 ます。	記載していた人口では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	さい。 発難所へ和 て提出してください	多送 (オ てください。 	r)その他(上記表に	内容を記入)
※「退ア)ぐその※ 発福社施設及び記載土地砂皮なまな未込む本本を	所帰宅 () () () () () () () () () (ま、「福祉」ないでは、数へいでは、数へいでは、数へいでは、数へいでは、数へいでは、数へいでは、数では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	マの内所 (いた) 「「「「「大水」」」」 「「大水」」 「大水」 「「大水」 「大水」	らず 変を ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	ただき、上院	記表に記して (エ) 作 スト(様式表本部に転す。) 及び (日)	記載していた人してくだされる福祉選(2)も併せる告を行った。	さい。 住姓所へ和	多送 (オ てください。 そ	r)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門(ア)<その※ 発災 福祉施設 及び 調車土土 を な な ま る な (※1) 施	所理由」つ() () () () () () () () () ()	ま、「福祉 3 / (福祉 3 / (a))))))))))))))))))))))))))))))	マの内所 (いた) 「「「「「大水」」」」 「「大水」」 「大水」 「「大水」 「大水」	らず 変を ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	ただき、上院	記表に記して (エ) 作 スト(様式表本部に転す。) 及び (日)	記載していた人してくだされる福祉選(2)も併せる告を行った。	さい。 住姓所へ和	多送 (オ てください。 そ	r)その他(上記表(こ)	内容を記入)
※「退門(ア)<その※ 発災 福祉施設 及び 調車土土 を な な ま る な (※1) 施	所帰宅 () () () () () () () () () (ま、「福祉 3 / (福祉 3 / (a))))))))))))))))))))))))))))))	マの内所 (いた) 「「「「「大水」」」」 「「大水」」 「大水」 「「大水」 「大水」	らず 変を ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	ただき、上院	記表に記 (エ) ff スト(様式転 スト(様式転 ます。) ひ までの道	記載していた人してくだされる福祉選(2)も併せる告を行った。	さい。 住姓所へ和	多送 (オ てください。 そ	r)その他(上記表に	内容を記入)
※「退門(ア)<その※ 発災 福祉施設 及び 調車土土 を な な ま る な (※1) 施	所理由」つ() () () () () () () () () ()	ま、「福祉 3 / (福祉 3 / (a))))))))))))))))))))))))))))))	マの内所 (いた) 「「「「「大水」」」」 「「大水」」 「大水」 「「大水」 「大水」	らず 変を ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	ただき、上院	記表に記して (エ) 作 スト(様式表本部に転す。) 及び (日)	記載していた	さい。 住姓所へ和	多送 (オ てください。 そ	r)その他(上記表にし	内容を記入)
 ※「返す」 ※ そのの ※ 発揮社社 及び 前職 1 地球をある。 1 地球をある。 1 地球をある。 1 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 	所理由」つ() の () の	まいてはまなへいてが、 事項 1 日の報告 月 9 報告 月 9 報告 月 7 別 表 2 別 表 3 別 表 4 別 表 3 別 表 5 別 和 表 5 別 和 和 A M A M	マの内容かく、 下時には、「「「原則として1 についず的」として1 についず的 所施設す 所がりません。 「「は 記述 を できる	安全点検収 安全点検収 安全点検収 安全点検収 保証 (本) 日本 (ただき、上 機関に入 ボチェックリ ミ災害 芸 変 ま 変 を な が に で に に で に に で に に で に に で に に に に に に に に に に に に に	記表に記して、 スト(様式本部に転 ます。)及び までの道 電子 メール	記載していた人してくた。	さい。 で提出して でください 大 次	多送 (オ てください。 そ	r)その他(内容を記入)
 ※「退門(ア) <その ※ 発揮性 1 施職 2 地域をある。 2 地域をある。 (※1)施職 	所理由」つ() の () の	まいてにある。 は、「福祉・タペン、「福祉・タペン、「福祉・タペン、「福祉・タペン、「現事・項ン、明申の報告、同の報告、同の報告、「明申の報告、「明申の書」をいいていません。 「日本の書」をいいていません。 「日本の書」をいいていません。 「日本の書」をいいていません。 「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていました。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていました。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていません。」「日本の書」をいいていました。」「日本の書」をいいていまり、「日本のまり、日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいていまりまり、「日本の書」をいいていまり、「日本のまり、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいていまり、「日本のまり、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいては、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をいいていまり、「日本の書」をい	マの内容かく、 「時には、「「「原則として1」 「「「「」」として1」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「	らウ) 安日 記 選 条 条 を 全 点 反 を 者 入 当 通 系 所 通 及 で き 者 入 当 通 る の が 通 及 で の か 直 及 で の か で か か か か か か か か か か か か か か か か	ただき、上 使関に入所 ミチェックリ ミダ (記表に記して スト(様式 本部に報 ます。) 及び耳までの道	記載していた	さい。	多送 (オ てください。 そ	r)その他(内容を記入)
 ※ 「退了 (ア) < その ※ 発程	所理由」つ(の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の)	また「福祉すべ」 (福祉すべ) 事項) 目の報告 目の報告 居 の報告 居 の報告 居 の報告 居 を な を を を を な を を な た な と な と な と な と な と な と な と な と な と	の内容 ((()) (()) (()) (()) (()) (()) (()) (ら選択いたのか。 安全点様を 安全点様を 安全点様を ののである。 おいかである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ただき、上 N	記表に記して、 スト(様式中) スト(様式中) スト(様式中) スト(様式中) アンファッション アンファッ アンファッ アンファッ アンファッ アンファ アンファ アンファ アンファ アンファ アン アンファ アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン	記載していた。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	さい。 で提出してください 大況	多送(オース・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	r)その他(内容を記入)
 ※「返す」 ※ そのの ※ 発揮社社 及び 前職 1 地球をある。 1 地球をある。 1 地球をある。 1 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 (※1) 施 	所理由」つ(の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の)	まいてはまなへいてが、 事項 1 日の報告 月 9 報告 月 9 報告 月 7 別 表 2 別 表 3 別 表 4 別 表 3 別 表 5 別 和 表 5 別 和 和 A M A M	マの内容かく、 下時には、「「「原則として1 についず的」として1 についず的 所施設す 所がりません。 「「は 記述 を できる	安全点検収 安全点検収 安全点検収 安全点検収 保証 (本) 日本 (ただき、上 機関に入 ボチェックリ ミ災害 芸 変 ま 変 を な が に で に に で に に で に に で に に で に に に に に に に に に に に に に	記表に記して、 スト(様式本部に転 ます。)及び までの道 電子 メール	記載していた。	さい。	多送(オース・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	r)その他(内容を記入)
※「退門(ア) ※ 発災社 施設及び 施設及び 地 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	原理自つ() の他特記 () を設し () を設し () を設し () を設し () のが表し、 () のが表し、 () のが表し、 () のが表し、 () のが表し、 () のがまた。 () のがま	ま、「福祉な公」 (福祉な公 (本) (本	の内容か () () () () () () () () () (ら選択いた ウ)医療機 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本	ただき、上 N	記表に記して、 スト(様式中) スト(様式中) スト(様式中) スト(様式中) アンファッション アンファッ アンファッ アンファッ アンファッ アンファ アンファ アンファ アンファ アンファ アン アンファ アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン	記載していた。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	さい。 で提出してください 大況	多送(オース・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	r)その他(内容を記入)
※「退門(アア) ※ 発災権権 1 施設及び 簡 職 土 土 土 主 表 表 表 表 表 表 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	所理由」つ(の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の)	まいてはは次 (1 福祉 次 () 中国	の内所 () () () () () () () () () (・選択い ・選択い ・選択し ・選択し ・選手 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ただき、上限側に入り、 東京チェック対対 ・ 原子・ ・ の子・ ・ の子 ・ ・ の子 ・ ・ の子 ・ ・ の子 ・ ・ の で 、 ・ の で 、 ・ の で ・ ・ の で ・ の で ・	記表に記して、 スト(様式 本部に 軸 スト(様式 本部に 軸 アランド で で の 道 電 ール・ 不 通	記載して代表して代表して代表して代表して代表して代表して代表して代表して代表した。 (2)も併せる (2)も併せる (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	さい。へ和 は でんください 大沢 「回答くだ」 「一般 可 」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	でください。	r) to the control of	その他	内容を記入)
※「退門(アア) ※ 発災権権 1 施設及び 簡 職 土 土 土 主 表 表 表 表 表 表 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	所理名 10 (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	まいてはは次 (1 福祉 次 () 中国	の内容か () () () () () () () () () (・選択い ・選択い ・選択し ・選択し ・選手 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ただき、上 N	記表に記して、 スト(様式 本部に 軸 スト(様式 本部に 軸 アランド で で の 道 電 ール・ 不 通	記載していた。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	さい。 で提出してください 大況	でください。	r) その他() 。		内容を記入)

(様式3)

【福祉避難所】状況報告書

避難者の受入可否や移送協力の可否のほか、施設利用者及び職員の 状況、地域の状況、設備の状況、生活必需品の在庫状況について記載し、区災害対策本部に報告してください。

※ 福祉避難所開設後は,原則として1日1回,本様式にて区災害対策本部に報告を行ってください。



開設, 一次選定に係る受入調整, 受入①

開設要請•受入調整

区災害対策本部において移送対象者の選定 (一次選定)が終了すると, 区災害対策本部から 開設要請, 受入調整の依頼が行われます。

- ⇒様式4「【福祉避難所】開設要請書」
- ⇒様式5「【福祉避難所】受入可否調査票」
- ⇒様式6「福祉避難所入所に向けた確認票」

開設及び受入可否の回答

開設及び受入可否を速やかに区災害対策本部に回答します。

 模式4

 区災害対策本部 → 対象施設

 年 月 日

様

【福祉避難所】 開設要請書

福祉避難所の設置及び運営につき、下記のとおり要請します。

記

対名	象 施 設 称					
開	設 日	平成	年	月	日 ()から
備	考					

区 災害対策本部長

年 月

区災害対策本部長様

上記開設要請及び運営について, 承諾します。

施設名 管理者

(様式4)

【福祉避難所】開設要請書

施設が福祉避難所としての開設を要請される場合、本様式が区災害対策本部からFAX等により送付されます。 承諾される場合は、下部に施設名及び管理を記載のうえ、区災害対策本部へ返送してください。



様式5

区災害対策本部→福祉避難所→区災害対策本部

年 月 日

(施設名)

福祉避難所管理者様

区災害対策本部

【福祉避難所】受入可否調査票

以下のとおり、要配慮者のマッチングを行いましたので、受入れを依頼いた します。対象者の詳細については、別添の「福祉避難所入所に向けた確認票」 を参照してください。

受入れの可否については、「受入可否」欄に記入のうえ、本票を 区災 害対策本部 (FAX —) まで送付してください。

(No.)

						(110.
No.	氏名			受入可否	(当てはまる方に○印を記)	入)
		ア	可			
		イ	不可	(理		
		由)	
		ア	可			
		1	不可	(理		
		由)	
		ア	可			
		1	不可	(理		
		由)	
		ア	可			
		イ	不可	(理		
		由)	
		ア	可			
		イ	不可	(理		
		由)	

※ 万一, 受入不可となる場合には, 今後のマッチングの参考としますので, 可能な範囲で「理由」を記載いただきますようお願いします。

年 月 日

区災害対策本部御中

(様式5) 【福祉避難所】 受入可否調査票

受入依頼する対象者の 氏名が記載されており、 各対象者の受入可否を 本様式により、区災害 対策本部へ回答(返送) してください。

各対象者の詳細な情報は「様式6」を参照していただくことになります。



100 0 Del											332				_	東式(
取扱注意												区炭	野対策	本部	→摘	上避暑	lê
		- 13	福祉	避	維所)	人所	二向	けた	確認	忍票				No.			
現所在地	自宅・一般避難	骄 ()	· +o	他 (0			_				ì
フリガナ							Т	(6.9)	8				生年	FRE			_
氏名				9.00			1	男。女		M.	TS.H		-				_
						-		区:						me	家族		_
自宅住所等						1	能器	号:				なり	· . th	91	-		_
	<被害状況>	- 4	全集	- 中	表・半	Ř	部接	薬・沙	KIH!	床上	茂水	床]	浸水	・被	害なし	-	
	氏名							883	N .								_
緊急運絡先	住所							ma.	581	# (3					
<介助者> (福祉避難所への	付き罪	try)										_				_
氏名									- 2	(80.07	ì		5	19.5	16	男。	b
自宅住所											話書	号:					
	確害支援区分	1		71	療 *	s (c)	- April	7		1 64	166.52	***	2.8691	准彩	a		=
		-		-		_		BrAG m	t. co	-	7974	e-m 10	CPERM	HIL-PS			_
随実程度	身体障害手帳	推	觀	翠	※1巻	E- 2	一下	体	運	_	0	幣	37	直	4	余	
THE COURT	身体障害の	×	*		ph.	粒	敝	幹	動		謹		要	務	35	疫	
要介護度	要介護 (8%		HE O				200	女授	Cherry	#8:15.1	100					1	
利用施設				in an			300	2775	-				-				-
PUREMER	なしわり高	NO PERSON	8.EX / A	明100	n:		1182		200	害者	網路行	MIRK:	h =				_
	通跃先						35	份医名		中国の	有祭	- 11-1	. 3.	n (1	HES	-	
医療関係	疾患名						内服の有無: なし・あり (原用基名: 薬の服薬 手持ちの薬: なし・あり										
		1-1-1-1		- 41			1	111111111		立・				**		·全	ì
医療的ケア	なし・あり (通 手持ちのストー						中嵌書	1. 12.1	/被引	11. 軽	音栄養)	16.	€ō.	その	館(
食事	自立+一部介	B) (100	全介度	1			問題	なし・	意思	顶流	が関奏	t		_
入器	育立・一部介	B) (1.0	全介服	1	8.思練	in l	99 HZ	· 全百	i÷ė	の他	1	90		
排せつ	育立+一部介	S) (1.0	全全国				報報	・全る	5.4	の報	11			
70 mon	育立・何かに		11.127	**	-	****				1.	全介限	- 不	可能				-
争行	補助用具の使用					******		10 T	40			, y					-
-	【本人の入所を			_	_	_	_	_	_			_	3 + 2	b.L.			-
特記事項	*T23772983	H.3014	56.81	int.		100	4.2.56	4.50	61.90				8.00	*.57			
<受入調整達	排管理機>										-						-
					動者		書 者)					日時	8 [8	屬:	担当	ř
	□関取り開会					1 12	-	親柄		7,9							_
Ungome	【入所の優 □マッチング				+ 10(1	* * #	+ (85	17.5.M	第	//5	-		-				_
区本部	□使入調整				(不可)												-
	□ [確定] 移	送失報	科拉鞭	製所	(株)	185				-)							_
	□避難所運営 □入所日	原數	200	連絡	狀況	(相f	方			12							

(様式6)

福祉避難所入所に向けた確認票

受入要請があった対象 者の障害の程度,要介 護度,普段の利用施設, 介助の必要性などが記 載されています。

区災害対策本部の職員 が,一般避難所における 聞取り調査により確認し た内容です。



開設, 一次選定に係る受入調整, 受入②

開設•受入準備

開設要請を承諾すると、区災害対策本部は対象者への連絡・移送準備を行います。

施設では、対象者の受入スペースの確保、情報機器や掲示板の設置など、受入準備を行います。

移送協力依頼

介助者等による対象者の移送が困難な場合、区 災害対策本部を通じて移送協力を依頼されること があります。可能な範囲でご協力をお願いします。

感染症対策を踏まえた避難者受入れ対応 (受付の事前準備)

○ 避難者を受け入れる際は、本人確認や体調把握等を行うため、施設 入口付近に専用の受付スペースを設置します。

○ 受付スペースには、非接触型体温計、アルコール消毒液、マスクを 備えておきます。

○ 受付を行う職員は、マスク、フェイスシールド等を着用します。

の 避難者を管理する「名簿」の様式をあらかじめ整備します。



感染症対策を踏まえた避難者受入れ対応 (受付手順)

- (1)避難者にアルコール消毒液で手指を消毒してもらう。
- (2) 避難者のマスク着用・所持を確認し、持っていないようであれば、マスクを配布する。
- (3) 避難者から,「【福祉避難所】移送先連絡票」(様式7)を受け とり,名簿に記載する。
- (4) 避難者の健康調査を行う。 検温に当たっては、非接触型体温計を用いる。
- (5)受付を終えた避難者を、居住スペースに移送する。



様式7

年 月 日

【福祉避難所】移送先連絡票

福祉避難所移送対象者及び介助者の皆様

区災害対策本部

あなたには、次の福祉避難所に移っていただくこととなりましたのでお知らせします。

【避難先福祉避難所:

以下の内容を確認いただくとともに,確認事項を記入のうえ,福祉避難所に 到着後,速やかに施設職員にお渡しください。

また、避難先となる福祉避難所に対して、到着予定日及び時刻の目安を事前 に連絡していただきますようお願いします。 (Na)

	_//	., = C 0. , 0. ,	112,51	- 0. ,	0				(,
御	氏名				様	生年月日				
本	P/H	(男・女)					(歳)		
人	住所									
	連絡先									
	介助者	あり(氏名等				(続柄))		
	丌助有	なし								
	受入施設	施設名								
	(福祉避難	所在地								
	所)	TEL	()						

<確認事項>

以下の質問について、お答えください。

外部から問い合わせがあった場合,住所と氏名を公表してよいかお書きください(当てはまる方に○印を記入)。

情報を公表することによって、御親族の方々等に安否を知らせる等の効果がある反面、プライバシーの問題も考えられます。

(本人) 公表して よい・よくない

署名

(介助者) 公表して よい・よくない

署名

福祉避難所管理者様へのお願い

移送対象者の<u>入所確認に使用</u>しますので、福祉避難所移送対象者の方から、本票をお受け取りいただきましたら、速やかに、 区災害対策本部(FAX —)まで送付いただきますようお **顕**いします。

(様式7) 【福祉避難所】 移送先連絡票

対象者に移送先の福祉 避難所をお知らせする 様式ですが、入所確認 に使用しますので、対象 者から預かったうえ、区 災害対策本部にFAX等 により送付してください。



No.

健康調査票

※ 当日の体調等を記入してください。

氏 名

1	発熱はありますか [°C]	はい・いいえ
2	鼻水・鼻づまりはありますか	はい・いいえ
3	せきやたんはありますか	はい・いいえ
4	のどの痛みはありますか	はい・いいえ
5	息苦しさはありますか	はい・いいえ
6	胸の痛みはありますか	はい・いいえ
7	全身倦怠感(からだがとてもだるい)はありますか	はい・いいえ
8	味の感じ方・においの感じ方に異常はありますか	はい・いいえ
9	下痢・腹痛はありますか	はい・いいえ
10	嘔吐・吐き気はありますか	はい・いいえ

11	新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者 (健康観察期間中(2週間)の方)ですか	はい・いいえ
12	新型コロナウイルス感染症に感染し、 治癒後4週間経過していない方ですか	はい・いいえ

13	職尿病,心不全,呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や 透析を受けている方,免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方に 該当しますか	はい・いいえ
----	--	--------

「健康調査票」の様式例

学区の指定避難所では、この様式を参考にして、避難者の健康調査を行う想定です。



二次選定に係る受入調整、受入

受入調整



受入可否の回答



受入準備



移送協力依頼



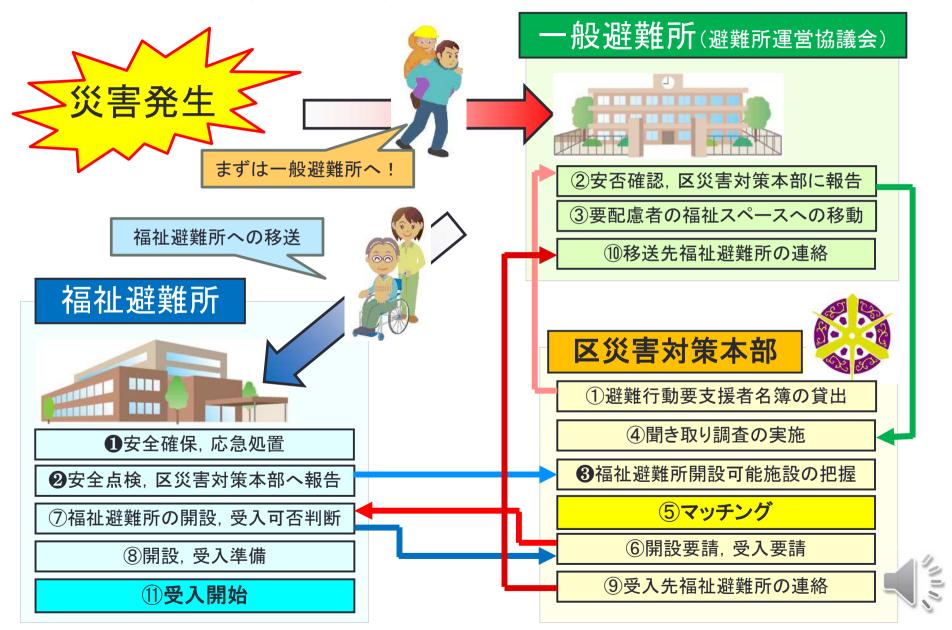
受入開始

一次選定と同じ流れで実施されます(使用する様式も同一です。)。

一次選定と二次選定について 一次選定は災害発生後48時間~ 72時間を、二次選定は一次選定 後速やかに実施することを想定し ています。



福祉避難所の設置・運営・受入調整の流れ(概要)



指定福祉避難所の指定・受入対象者の公示

国ガイドラインの改定(令和3年5月)

〈課題·背景〉

- ◆障害のある人等については、一般の避難所での避難が難しい場合、普段から 利用している施設へ避難したいとの声
- ◆指定避難所として公表した場合,受入を想定していない被災者の避難により, 福祉避難所としての機能に支障が生じる懸念
- ⇒ 指定福祉避難所の指定の促進、事前受入対象者を調整し、人的物的体制の整備を図り、災害時の直接の避難等を促進、要配慮者の支援を強化することを目的として、「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」の改定

〈主な改定内容〉

- ・指定福祉避難所の指定及びその受入対象者の公示
- ・指定福祉避難所への直接避難の促進

指定福祉避難所の指定に係る要件(例)

- ●施設自体の安全性の確保・・・耐震性、土砂災害特別計画区域外、浸水した場合の一定期間避難する空間の確保等
- ●施設内の要配慮者の安全性の確保・・・バリアフリー化等
- ●避難スペースの確保・・・避難生活に必要な空間の確保等



ご清聴ありがとうございました。

